

裏面白紙

丙
昭和五年五月四日

立案 昭和五年五月四日

爵位課長

決裁 昭和 年 月 日

宗秩寮總裁

宮内事務官

故山中定次郎位託追賜件

昭和五年五月四日
裁可
臺帳記入七月五日官報報告済

宮内省

三十七



故山中定次郎位記追賜ノ件

右謹テ裁可ヲ仰ク

昭和十一年十一月四日

内閣總理大臣廣田弘毅



内

閣

11.4. 354

商法第一二八號

案起	昭和十六年十一月	日	裁可	昭和十六年十一月	日	施行	昭和十六年	月	日
			決定	昭和十六年	月				

内閣總理大臣



内閣書記官長



内閣書記官



故山中定次郎ハ別紙商工大臣稟請ノ通功績
顯著ナル者ニ候處客月三十日死去ノ趣ニ付
特旨ヲ以テ左ノ通位記追賜ノ件上奏相
成然ルヘシ

故山中定次郎

特旨ヲ以テ位記ヲ追賜セラル

山中定次郎

叙從六位

十月三十日付

大阪市東區高麗橋三丁目九番地

故 山中定次郎

慶應二年七月十一日生
昭和十一年十月三十日歿

右者資性溫良幼ニシテ骨董商山中吉兵衛ノ店員トナリ實務ヲ練習シ長スルニ及ヒ其ノ養子トナル夙ニ眼ヲ海外ニ注キ明治二十七年米國ニ渡航シ我工藝美術品ノ海外輸出ヲ開始ス爾來四十年ノ永キ一意工藝美術品ノ精華ヲ海外ニ發揚スルニ努メ其ノ販路

商 工 省

ノ擴張ニ盡瘁ス而シテ機械工業ノ發達ニ伴ヒ我工藝美術品カ其ノ獨特ノ長所ヲ失ハントスルニ際シ同人ハ慘憺タル苦心ヲ拂ヒ工匠ノ保護養成ニ力ヲ致シ又ハ海外各地ニ店舗ヲ設ケ或ハ屢々海外ニ渡航シテ蒐集セル工藝品ヲ當業者ニ展示シ以テ斯業ノ振興發達ニ資セルノミナラス我實業視察員、學術研究員留學生ノ爲メ能ク斡旋奔走スル外日米協會日佛協會獨逸文化研究所日瑞協會等、會員トナリ常ニ國交ノ親善ニ寄與

スル等功績顯著ナルモノニ候處病ニ罹リ
遂ニ去ル十月三十日死亡致候ニ付テハ生前
ノ功勞ヲ録セラレ特ニ相當位階追賜、御
詮議相成度別紙大阪府知事具申書相添
へ此段稟請候也

昭和十一年十一月三日

商工大臣 小川郷太郎



内閣總理大臣 廣田弘毅殿

商 工 省

人秘第六八〇號

昭和十一年十二月一日

大阪府知事安井英



商工大臣小川郷太郎殿

特旨叙位ノ件内申

大阪市東区高麗橋三丁目九番地

山中定次郎

大阪府

右ハ別紙初續調書ノ通り資性温良、醇厚、幼シテ骨董商山中吉兵衛ニ養ハレ明治三十七年同家ヲ嗣グ爾来我國美術工藝品及雜貨品ノ海外輸出ニ努メ商業、海外ニ渡航シテ世界ノ美術工藝品ヲ蒐集シ之ヲ我國ニ紹介シテ我カ美術工藝界ノ發達ニ寄與セシ所多大ナルヲアルヲ認メラレ昭和三年十二月勅定録録存不立御下賜ノ恩命ニ浴セリ爾来愈々感奮精勵海外輸出ヲ旺盛ナラシメントスル素志ノ貫徹、努メ更ニ斯界ノ向上ヲ促セルノミナラス海外ニ於

ケルハノ種衣覽會ノ出品事務ヲ委嘱セラレテ其ノ
任ヲ全フセシ等功績詢ニ顕著ナルモノ有之候處去ハ
十月三十日遂カニ死去致シ候ニ付テハ特ニ生前ノ
功績ヲ疏セラル相与叙位ノ御詮議相燭シ度ハ段
及内申候也

大
阪
府

功績調書

一、本籍 大阪市東區高麗橋三丁目九番地
一、住所 同 前

山中 定次郎

慶應二年七月十日生

一、性行 資性溫良ニシテ醇厚、素行純正ニシテ熱誠
德望從ツテ内外ニ隆シ

一、事績

明治十一年十二オニシテ骨董商山中健吉兵衛ノ店員トナ
リ主命ニ從ヒテ精勵スルト共ニ大阪私立商業夜学
校ニ通學シシニ十三オヲ以テ主家ノ養子トナリニ十八オ
ニシテ山中姓ヲ龍名ス時偶々支那トノ國交斷絶シ
戰ヲ交フルニ至リタレバ同人ハ大ニ感ズル所アリ對内

大阪府

的姑息ナル骨董商ノ如キニ安ンズルハ真ニ國力ヲ伸張
スル所以ニアラズ又一時武カラステ勝利ヲ得ルモ國家永
遠ノ福利ニアラズ宜シク商業報國ノ至誠ヲ盡シテ大ニ海外
輸出ノ途ヲ講ゼザルベカラズト為シ明治三十七年十月我工藝
品ヲ携帶シテ遠ク米國ニ航シ同國民ノ趣味好尚ノ研究
調査ヲ為セリ其ノ時舊知タル「ドクター」ヒゲロー「ドクタ
ー・モース」「プロフェッサ」フエロサ等ノ助力ヲ得タルヲ以テ紐
育市ニ十七丁目ニハ店舖ヲ借り受ケテ携帶セル我工藝
品ノ試賣ヲ行ヒシニ意外ノ好成绩ヲ收メタルヲ以テ遂ニ
意ヲ決シ紐育ヲ本據トシテ店舖ヲ開キ其ノ販賣ニ從
ヘリ之レ我國美術工藝品ノ欧米輸出ノ端緒ナリ
而シテ更ニ翌年米國堡斯頓ニ支店ヲ設ケテ營業範
圍ヲ擴張シ新古美術工藝品ヨリ雜貨類ノ輸出貿易

ヲ經營シ又我美術工藝品以外支那ノ雜貨工藝品ヲ
モ買入レテ欧米ニ販出スルノ有利ナルニ着眼シ屢々支那
各地ニ出張シテ調査研究ヲ遂ゲ以テ其ノ海外輸出ニ努メ
タリ

更ニ明治三十三年英國倫敦ニ支店ヲ開設シ本店ノ組織ヲ改
メテ合名會社山中商會トナシ其ノ業務執行社員トナリ
益々我美術工藝品ノ輸出ヲ圖ルト共ニ藝術事務養成ノ目
的ヲ以テ大阪市北区上福島ニ工藝品製作所ヲ設ケ石
川縣立工業學校長タリシ村上九郎作ヲ聘シテ工場トナシ
壹百有餘ノ工匠徒弟ヲ雇入レテ我國獨特ノ技藝タル彫
刻、漆器、鑄彫金品、家具等ノ調度品及室内將仕衣
飾品ノ制衣作ニ努メテ之ヲ欧米各國ニ輸出シ以テ我國美
術的工藝品ノ声價ヲ高メタリ

大阪府

明治三十七年セントルイス萬國博覽會ニ多大ノ犠牲ヲ拂
ヒテ日光式大室内裝飾品ヲ制衣作出品シ海外ニ我美術
工藝品ヲ紹介シテ多大ノ效果ヲ收メタリ即チ在米高峰
博士ノ邸宅及日本俱樂部ノ室内裝飾品ヲ供給セシヲ
始メ其ノ他歐米名流ノ邸宅裝飾品ヲ調進スルニ至ラ
シメタルノミナラス英國皇室ノ命ニ依リ同宮庭内ニ日本
茶室其ノ他純日本式家屋ノ設計建設裝飾用品ノ調
達ヲ引受ケテ之ヲ完納シ爾來同皇室ノ御用達ヲ命ゼラレ
テ現今ニ及ベルカ如キ又屢々瑞典皇太子ヨリ我國各種
美術工藝品ノ用命ヲ受ケテ調進セルカ如キ當時化學子工
業界ノ隆盛期ニ入レル際ナレバ海外輸出ハ化學工業品ニ非
ザレバ輸出品ニアラザルカ如ク考ヘラレ我國美術工藝品ハ
將ニ地ニ墜セントセルモノナルニ斯クノ如ク海外ニ我國美術工

工藝品ノ聲價ヲ高メタルハ其ノ功績洵ニ顕著ナルモノアリト
謂フベシ

斯クシテ大正七年再ビ組織ヲ株式會社山中商會現在
資本金三百萬圓トナシテ取締役トナリ、今十年社長トナ
リテ愈ミ精勵努力カ斯種貿易ノ進展ヲ圖ルト共ニ我
文獻ノ向上ニ盡瘁シテ今日ニ至レリ

昭和二年末獨リ美術的工藝品ノ輸出ニ止マラズ他ノ雜
貨品ヲ取扱ヒ鐘ヶ淵紡績會社ノ依頼ヲ受ケテ同社
製縮布錦繡ノ輸出ヲ試ミシハ同社製品ノ歐洲輸出ヲ始
メニシテ爾來其ノ販路ノ擴張ニ盡ス所多大ナルモアリ
更ニ翌三年米國市俄古ニ支店ヲ新設シテ益々美術工
藝品ノ輸出ヲ圖リ一面又外人ノ意匠家ヲ聘シテ輸出ニ
價スベキ我美術工藝品ノ圖案工程ノ研究ニ着手シテ

大 阪 府

愈々貿易ノ進展ヲ促セリ

然レバ昭和三年十月御即位ノ大典御奉行ノ御勅定綵段復
章御下賜ノ恩命ニ浴セリ

再來感奮精勵老齡ヲ忘レテ愈々我國美術工藝品
ノ海外輸出ニ努ムルト共ニ斯界ノ興隆ニ盡瘁スル所多
大ナルモノアリ 其ノ概要ヲ記セバ尤ノ如シ

大阪府工藝協會理事及大阪府工業獎勵館工藝獎勵
部委員トシテ大阪府工藝品ノ發達ヲ促シ、商工者ヨリ工
藝品輸出増進ニ関スル調査事務ヲ囑託セラレテ其ノ
任ヲ全クシ、日佛協會、獨逸文化研究所、日瑞協會等
ノ會員トナリテ彼我相互ノ親善ニ努メ國際文化振興
會ヨリ米國メトロポリタン美術館ニ於ケル能衣裳展覽
會開催ニ際シ其ノ事務ヲ囑託セラレテ協議献策スル所

多ク東京上野日本美術協會ニ於テ數回ニ亘リテ美術
工藝品ノ展覽會ヲ開催シテ斯界ノ振興ニ盡シ更ニ昭和
十年十月ヨリ十一年三月ニ至ル間ニ於テ英國皇帝御即
位二十五年記念ノタメ英國王立美術院主催國際支那
美術展覽會開催ニ際シ我國國際文化振興會内英國國
際支那美術展覽會ヨリノ委囑ニ依リ種々盡力
スル所多ク特ニ社員ヲ英國ニ派シテ其ノ監督ノ任ニ就
カシメ御物ヲ初メ名品等ニ事無カラシムルノ重任ヲ果
スト共ニ國際親善ニ寄與スル所多ク尚本年九月ヨリ
十月ニ亘ル米國堡斯頓ハーバート大學三百年記念日本
古美術展覽會ヲ堡斯頓美術館ニ開カルニ方リ國
際文化振興會内堡斯頓日本古美術展覽會委員
會ノ委囑ニ依リ我國ノ出品物ニ對シ盡力スル所多ク

大阪府

特ニ社員ヲ米國ニ派シテ其ノ監督ノ重任ヲ全クシ尚同
人ハ屢ニ支那印度南洋ヲ初メ歐米諸國ヲ巡歴シテ
幾多ノ得難キ美術工藝品ノ蒐集ニ努メテ展覽會
ヲ開催システ斯界ノ興隆ニ盡セルノミナラズ美術工藝
品ニ関スル展覽會開催毎ニ其ノ陳列品ニ付夫々専門
家ニ囑シテ詳細ナル解説ヲ附シタル數千部ノ圖録ヲ作
成シテ廣ク研究ノ資料トナセリ即チ昭和七年十月ニ
世界古美術展覽會ノ圖録ヲ昭和八年九月ニ日本支那
古陶美術展覽會ノ圖録ヲ今年十月ニ時代屏風浮世繪
琳瑯展覽會ノ圖録ヲ昭和九年五月ニ支那朝鮮古美術展
覽會ノ圖録ヲ昭和十一年五月ニ時代錦繡人形展覽會ノ
圖録ヲ今年六月ニ時代屏風展覽會ノ圖録ヲ編輯公刊セ
シ等實ニ七十一才ノ今日ニ至ル迄四十餘年ノ久シキ終

始我國美術工藝品ノ海外輸出ヲ図ルト共ニ斯界ノ
向上ヲ促シ国際親善ニ寄與シタル功績洵ニ顕著ナルモノ
アリト謂フベシ

追而同人ノ榮儀ハ来ル十月四日執行ノ旨

大 阪 府

主ナル光榮

一、明治三十一年 セントルイス萬國博覧會ニ大室内裝飾品ヲ出品シテ名譽褒章ヲ受ク

一、昭和三年五月 佛國政府ヨリ全國美術工藝品ノ紹介ノ功ニ依リ シュバリエ・ドラゴンナ勲章ヲ授與セラル

一、昭和三年十月 多年実業ニ精勵セシ功勞ニ依リ勅定綵綬褒章ヲ下賜セラル

一、今年五月 御即位ノ大禮ニ際シ御賜饌ノ光榮ニ浴ス

一、昭和四年六月 天皇陛下大阪行幸ノ御特別拝謁ノ光榮ニ浴ス

一、昭和七年十月 陸軍特別大演習中統監ノタメ大阪行幸ノ御特別拝謁ニ御賜饌ノ光榮ニ浴ス

一、昭和八年六月 獨逸國ヒンデンブルグ大統領ヨリローレン・クリュー

大阪府

ツ勲章ヲ授與セラル

一、尚佛國大使フエルナン・ピラー氏ノ申請ニ依リ佛國政府ヨリ授與セラレタル シュバリー・ドラ・レジオンドノール勲章ハ現ニ送中ナリ

一、其ノ他

東京市上野日本美術協會ニ於テ數回展覧會ヲ開催セシ際 秩父宮同妃西殿下 高松宮同妃西殿下ノ御台臨ノ光榮ニ浴セリ

履歷書

一本籍 大阪市東區高麗橋三丁目九番地
一住所 全前

山中定次郎

慶應二年七月十日生

- 一、堺市甲斐町七番地安達信五郎ノ長男ニ生ル
- 一、明治十年三月 堺高等小學校ヲ卒業ス
- 一、大正十一年九月 骨董商山中吉兵衛方店員トナル
- 一、大正十九年三月 大阪私立商業夜學校ヲ卒業ス
- 一、大正二十一年四月 山中吉兵衛ノ養子トナリテ入家ス
- 一、大正二十七年十月 新古美術品輸出商山中商會ヲ創業ス
- 一、大正三十年六月 米國イーストカン商業學校ヲ卒業ス
- 一、大正三十三年五月 營業組織ヲ合名會社山中商會ト改メ業務

大 阪 府

執行社員トナル

- 一、大正七年六月 營業組織ヲ更ニ株式會社山中商會ト改メ取締役トナル

- 一、大正十年五月 全社社長トナル
- 一、大正十年六月 歐米ニ渡航シ翌年歸朝ス
- 一、大正十二年五月 自費ヲ以テ東京洋古美術展覽會ヲ開催ス
- 一、大正十三年三月 支那 天龍山ノ佛蹟ヲ探究ス
- 一、大正十三年十月 本邦其他支那朝鮮埃及波斯希臘羅馬和蘭等ノ古代美術展覽會ヲ開催ス
- 一、大正十四年五月 支那 印度 暹羅 南洋等ニ渡航シテ佛敎美術ヲ探究ス
- 一、大正十四年九月 欧米各國ニ渡航シ翌年四月歸朝ス
- 一、大正十五年三月 世界東西三十餘國ノ古代彩色織品展覽會ヲ開催ス

一、大正十五年十月 支那天龍山ノ佛蹟ヲ探究ス

一、大正十五年十月 印度健駄羅彫刻其他古美術品展覧會ヲ開催ス

一、昭和二年九月 欧米ニ渡航シ翌年帰朝ス

一、昭和七年六月 大阪工業獎勵館工芸獎勵部委員ヲ囑託セラル

一、昭和七年八月 商工省ヨリ工藝品輸出増進ニ関スル調査事務ヲ囑託セラル

一、昭和九年十月 国際文化振興會ヨリ米国メトロポリタン美術館へ能衣衣展覧事務ヲ囑託セラル

一、昭和十年十月 英國皇帝御即位二十五年記念ノタメ英國

王立美術院主催 国際支那美術展

大阪府

覽會開催ニ際シ我國際文化振興會内英國國際支那美術展覽會出品委員會ヨリ出品ノ委囑ヲ受ク

一、昭和十年九月 米國ボストンハーバード大学三百年記念日本古美術展覧會ヲボストン美術館ニ開催ニ方リ其ノ出品シテ囑セラル

山中定次郎履歴

大阪市東区高森橋三丁目九番地

新右衛門工務局新出入業

株式会社山中商會社長

山中定次郎

慶應三年七月十一日生

一、其時より家職たる美術書画骨董ノ業ニ従事ス

一、明治三十七年隣國支那ノ國文新紀ニ伴フ交戦ノ詔敎ニ當時對内的
高業ニ當テ平和ノ日ヲ送リ来リシ我等ノ耳來ラ辟クト但此大國雖
將來ノ強ニ従来ノ如ク只對内的姑息ノ高業ニ安シ居ル其國力ヲ
伸長スル所以ニアラズ高業報國ノ至誠ヲ尽スル須ク我高品ノ海外
輸出ノ盛ニシ以テ外國富ノ増殖ヲ圖シテ其例ハ武力ニ於テ時勝ラ

制スルモ平和戦トモ永遠ノ勝利ヲ制スルモ平和戦トモ永遠ノ勝
利ヲ収ムルモ、漸シテ難キヲ痛感スルモ、今時ニ至ルモ、是レモ、
海外ノ輸出入ノ事、神ノ機運ヲ留メ、外人商館ノ手ヲ經サレハ
輸出入ノ事、ナシテ、慨シテ、我等同族相諱リ、遠ク未知ノ國米
國ノ業セシ商業ノ一戦ヲ試ミ、今時ニ至ルモ、今年十月十日、我々、
ヲ携ヘテ、渡米シ、紐育市ニ至リ、目ニ、店舗ヲ設ケ、試賣ノ行ヒ、
所幸ニモ、好成績ヲ収メ、得タルニ、此處ニ、本據ヲ定メ、爾來、
今年經營ノ上ニ、幾多ノ困難ト、同ニ、業績ノ上ニ、幾多ノ盛衰ヲ、
ヒツ、今日ニ及ビ、漸ク、宿志ノ一端ヲ、伸ベ、得ルニ、至リ、

一 明治二十八年、更ニ、米國堡斯頓、支店ヲ、開設シ、主トシテ、支那ノ新

古美術品、並ニ、我國產ノ工藝品、雜貨等ノ販賣ヲ、

明治四十三年ニ、至リ、此堡斯頓支店ノ業績、面白ク、經營困難ノ
状態ヲ、陥リ、一時閉鎖ヲ、サント、懷議ヲ、進メ、降堡斯頓市民ノ
間ニ、談支店ノ閉鎖ヲ、惜シ、モ、多ク、當時ノ紐育堡領事水野
幸吉氏、對シ、談支店存続ノ、勸告方ヲ、運動セ、ル、看テ、同領、
事ニ、淫、我輸出品ノ、將來ヲ、充サレ、ル、結果、特ニ、當時大
阪府知事高崎親章氏ヲ、介シ、大阪ノ本社、向ニ、談支店存続
ノ、交渉ヲ、開カレ、ル、事アリ、本店ニ、於テ、モ、西氏ノ、即ニ、勸告ニ、從ヒ
シ、困難ヲ、忍ビ、ツ、其繼續ヲ、断行、今日ニ、及ビ、ル、如キ、情ニ、當
商人會々、遺史ノ、及、面ヲ、物誌、一、擲、話ト、ス、ヘシ

最も當時ノ堡斯頓支店ハ福音伝道事ノ管轄ニ属シ
談支店ハ恰モ其出張所ノ如クハバード大学並ニボストン
テリノロジ―等ニ遊學セシ居ル學界並ニ定章學界ノ諸
名士ノ利便ヲ圖ル或ハ又留學者ノ爲メ學費金ノ取次キ
ヲ此御國トノ通信監視ノ種々便益ヲ圖リテ其ノ關係
上カ人々ノ間ヨリ談支店存続ノ運動開始セラルモノ
由後ニ聞知シ御互ニ笑ヒ合ハル事アリカニ世故ハ學リ
此堡斯頓支店ハ限ラズ福音傳道等ノ各支店ニ於テモ
亦今様今尚健在シツルハ皆人ノ知ラレ所ナリ

一 明治三十三年右設市地以上福島三丁目ニ工藝品製作工場ヲ
設ケ石川縣工業学校校長村上九郎作氏ヲ聘シ工場長
トシ一百餘名ノ工匠ニ命ジ我國獨特ノ彫技ヲ西洋家具
等ニ應用シタルモノ並ニソノ他調度品室内裝飾品ヲ
製作セシメテ輸出シテ欧米名流ノ邸宅裝飾等ヲ引請ケ
製作ノ能率ト價ト外ニ藝術ノ紹介ニ努メル

一 明治三十三年英國倫敦ニ支店ヲ開設
英國皇室ノ御下令ヲ受ケ今宮廷内ニ日本茶室其他
純日本式ノ家屋裝飾ヲスル

此年山中高会ヲ合名組織ニ改ム

一明治三十七年セシトル博覧会ニ日英式美英ヲ及セシム
大室内裝飾ヲ作り又工藝美術品ヲ出品シテ名譽
褒賞ヲ受ク

一大正六年支那北京ニ土展所ヲ設ク

一大正七年六月株式會社山中高会ニ改組ス

一大正十二年春秋州各國巡遊ヲ終ル大阪美術俱樂部
ニ於テ東洋古美術展覧會同催

一大正十三年秋同々本邦支那朝鮮埃及波斯希臘

羅馬和蘭ソノ他各國ノ古代美術品展覧會ヲ開ク

一大正五年支那龍門大同ノ佛蹟並ニ佛領印度暹
羅南洋各方面ノ佛蹟ヲ巡視合時ニ各地ノ美術
狀ヲ視察シ其地方ノ古美術工藝品ヲ蒐集シテ次
年ニ送リ相対ノ成績ヲ受ケ得タリ

此秋大阪美術俱樂部ニテ世界東西三千年ノ古代
陸織品展覧會ヲ開ク

一昭和三年四月三日付ヲ以テ大正奉祀會ヲ興嘆訖トシ

一昭和三年四月六日佛國政府ヲ全國ノ美術並ニ工藝品

昭和二年九月より欧米各國に我が工藝美術界の
新工藝品を大展覽会に同く

昭和三年五月本國市街に支店を設け

昭和三年五月本國市街に支店を設け
又瑞典皇太子より屢次市用印を拜り

昭和二年九月より欧米各國に我が工藝美術界の
新工藝品を大展覽会に同く

昭和三年十月敕定ノ偉績褒章を下賜せん

一 従来大阪府工藝博覧会理事として昭和七年六月二日

大阪府工藝博覧会館工藝博覧会館委員を嘱託せん

一 昭和七年八月十五日高工省より工藝品ノ輸出増進ニ関スル
調査事務ヲ嘱託せん

一 東京上野日本美術博覧会に於て大阪府展覧会ヲ

開く

秩父宮同妃両殿下

高松宮同妃両殿下

皇昭ノ光榮ニ法々内外貴紳各國大公使領事

等ノ来親了研究家并ニ其ノ事ニ貢献セシメ
而シテ展覧会開催毎ニシテ陳列品ニ就テ其ノ考
門家ニ囑シ詳細ニ解説ヲ附シ其ノ數千部ノ
図録ヲ作成シテ該ノコレヲ贈呈シ研究ノ資料
ニ提供ス

- 一 昭和七年十月 世界古美術展覧会
- 一 昭和八年九月 日本支那古美術展覧会
- 一 昭和八年十月 時代屏風展覧会

- 一 昭和九年五月 支那朝鮮古美術展覧会
- 一 昭和九年五月 時代錦繍、人形、絹織品展覧会
- 一 昭和九年十月 時代屏風展覧会

此間圖面ニ於テモ數回、各種展覧会ヲ開ク

- 一 昭和八年二月ニテモ獨逸國ヒンデンプルグ大統領ヨリ

ローレンツリユーツ勅一章ヲ下賜

- 一 日本協会、日佛協会、獨逸文化研究所、日瑞協会
等、會費トナリ士氣ニ相互ニ親善ニ努ム

- 一 大坂ロータリクラブ會費

一 米國メトロポリタン美術館名譽會員、

一 昭和九年十月國際文化振興會より米國メトロポリタン美術館へ能衣家展覧に就て囑託を受け種々協賛献策せり

一 昭和十年十月より今年三月に亘り英國皇太子即位廿五年記念祝賀爲め英國王立美術館より國際支那美術展覧會開催に際し我國國際文化振興會内英國國際支那美術展覧會出品委員會

より囑託せ我國より出品に付種々尽力所了

特、社員の英國に派し万事監督せし

爲物、好名器珍什、出品を了帰還終了、重任ヲ

終、國際親善上、奇譽少カラス

一 昭和十年九月、博覧會に直に米之堡王斯氏ハバード大學三百年記念日本古美術展覧會ヲボストし美術館に於て開かれ、國際文化振興會内ボストロ日本古美術展覧會委員會より囑託せ我國より出品に就て尽力を盡し、出品を了、所添に監督

セシタリ全展全終シ本年未ニ至ンバウ美那界ホノ
又因降就美上多犬ノ負献ヲセシト信ク
一社会事業ニ寄附等少ナカド特ニ美那方面寄附
寄贈花ノ如シ

昭和七年五月東京美術学校ニ寄贈 健陀羅佛頭
今七年十月日 夫木鏡
今三年十月 朝鮮總督府博物館ニ寄贈 金銅水鳥入漆器
今八年一月 帝室博物館ニ寄贈 健陀羅石佛

日九年五月 日
日十年二月 日

磁器鉢
勾玉

日九年五月 帝室博物館復興ニ
翼賛金ニ寄附 金貳千圓

一 海外新出ニ付テハ專心努力致米ノ各支店ヲ巡視
支那ノ如キニ年ニ數回ノ往復ヲナク
現在本支店所在地花ノ如シ
本店 大阪市東區高麗橋一丁目
支店 紐育、堡斯頓、市俄古、倫敦、北平

出張所 米玉バーバー、バームピーチ

クリーブランド、ニューヨーク

上海

一 現在資金を金三百万円 積立経費約五千万円

一 佛国大使フェルナンド氏より美佛上日佛親善に
及ぶるに功績を佛政府に申請し目下佛
政府より発送中

「レニバリ ドラレジランドール」勲章

一 既往十数年に度り左記数種に美佛工藝に因る書籍
ヲ編輯し東洋ノ美佛ヲ歌米ニ歌米ノ美佛ヲ東洋ニ
紹介して世界美術界ノ貢獻スル共、新美術工藝
ノ開発に資ス

支那古美術大観

古代埃及彫刻大観

東西古織錦繡鑑

東西古陶金石集

唐宋精華

日本古陶名品集

古九左鍋島柿右門名品集

古澤舟百選前集

古希泥百選前集

棚物集成

歌集古銅精華

一 昭和十一年十月三日 死去 病名胃潰瘍

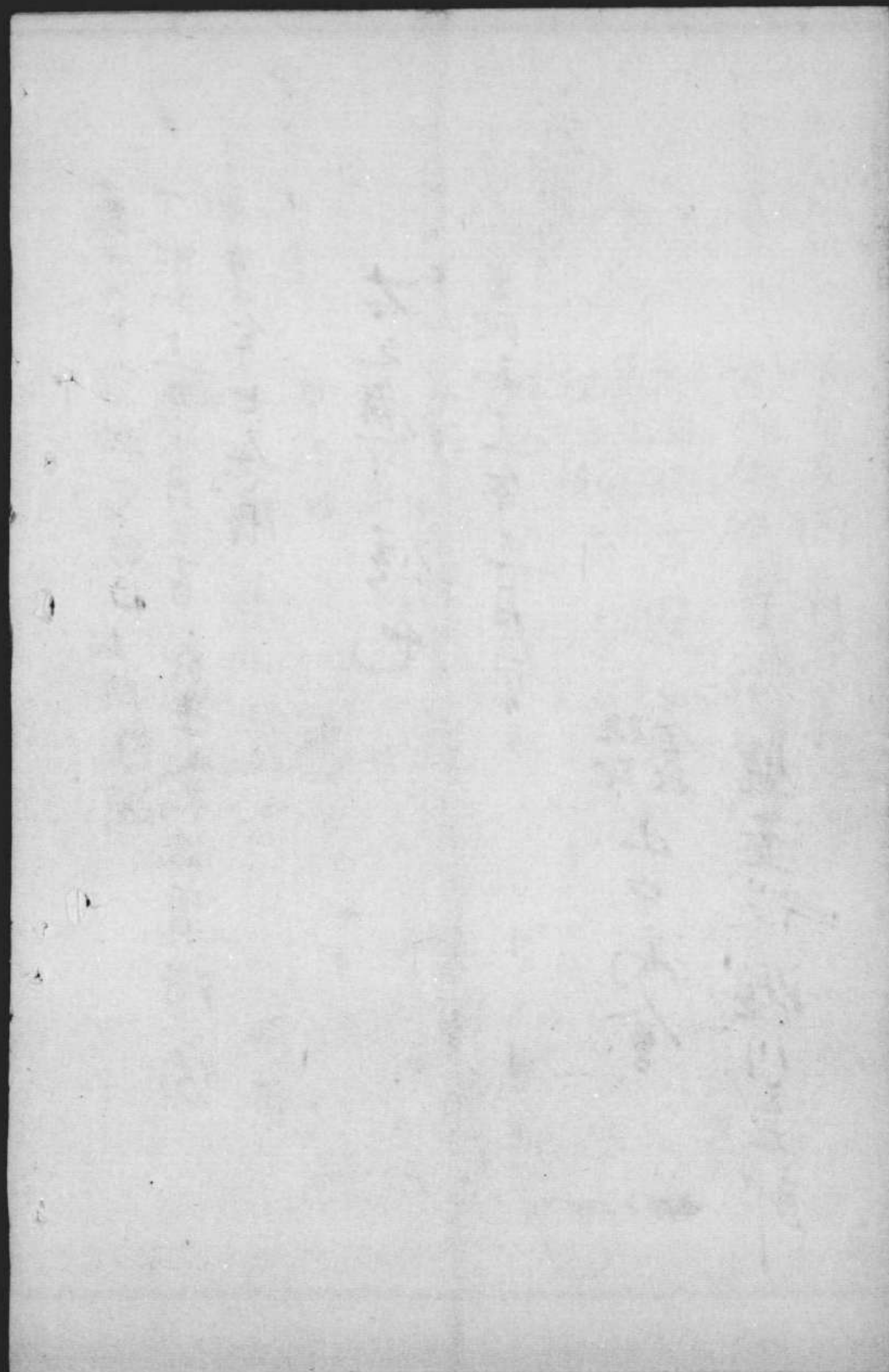
享年七十一歳

右之通候也

昭和十一年十一月二日

株式会社 山中商会

監査役 瀬川三五郎



最近ニ於ケル特旨叙位並叙勲調

(實業家ノ分)

年月日	叙位勲	已往叙位勲	氏名
昭和五年一月三十日	從五位	憲四等	児玉一造
〃六年四月四日	從六位		田村駒治郎
〃〃〃八日	〃		寺田元吉
〃〃十日二十六日	正六位	從六位	寺田甚興茂
〃七年四月十九日	從六位		竹尾治右衛門
〃〃一月三十日	從五位	正六位憲三等	喜多又藏
〃八年四月八日	正八位		外海鏡次郎
〃九年五月二日	正六位	從六位憲五等功五級	長谷川正五
〃十年十月三十日	從五位	正六位憲四等	岩井勝次郎
〃十年四月五日	從五位	正六位憲四等	渡邊千代三
大 阪 府			
昭和十年七月十七日	從五位	正六位	新田長次郎
〃〃三月九日	憲四等	正六位憲五等	弘世助太郎

裏面白紙

380

(藤原納)

丙
二〇二九

一故山中定次郎

右特旨ヲ以テ敍位相成候ニ付位記竝辭令及回送候
條傳達方御取計有之度候也

昭和
土年
土月
四日

宗秩寮總裁候爵木戸幸一

南工大臣

宮内省